

元気な歌声を披露
松前ひまわり少年少女合唱団 演奏会

3月21日、北公民館で松前ひまわり少年少女合唱団の演奏会が行われました。

「翼をください」や松前ひまわり少年少女合唱団のために創作されたオリジナル組曲「ひまわり」など9曲を披露。小道具や身振り手振りも取り入れながら元気に歌いました。

松前ひまわり少年少女合唱団では、新規団員を募集中です。詳細は町ホームページ(右のQRコード)を確認してください。



お互いの学びの成果を発表
総合的な学習/探究の時間合同発表会

3月11日、文化センターで松前中学校と伊予高等学校が「総合的な学習/探究の時間合同発表会」を行いました。

これは、相互の学習の成果を見たり聞いたりする活動を通して、自らの力で未来を切り拓いていく意識を高めることを目的に行われたものです。展示発表、体験型発表やステージ発表が行われ、生徒たちはメモを取りながらお互いの学んだ内容について真剣に聞いていました。



1年間健康に過ごせますように
大間地区「たまみね祭り」

3月13日、大間地区で「たまみね祭り」が行われました。

これは、300年以上前から行われている伝統的な祭りであり、毎夜のように起こった不審火を鎮めることを目的に始まりました。住民が経本入りの経櫃を担ぎ、「大般若、大般若」と唱えながら地区内を練り歩くと、家から出てきた住民が無病息災などそれぞれの願いを祈りながら経櫃の下をくぐっていました。



昌農内区長が決まりました
令和8年区長

行政区	氏名
昌農内	平井 貴

練習の成果を発揮!
第48回松前町スポーツ協会空手道演武会

3月22日、松前町国体記念ホッケー公園体育館で「第48回松前町スポーツ協会空手道演武会」が開催されました。結果は下のとおりです(敬称略)。

【形競技1部(小学1~3年生)】

①神本 健心

【形競技2部(小学4~6年生)】

①喜安 巧 ②林 洋輝 ③寺尾 拓真

【組手競技】

連盟ルール ①喜安 巧 ②林 洋輝 ③寺尾 拓真

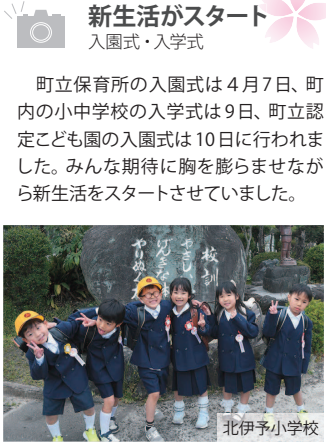
防具付き ①林 洋輝 ②寺尾 拓真 ③喜安 巧



岡田小学校



松前小学校



北伊予小学校



岡田中学校



松前中学校



北伊予中学校



小富士保育所



黒田保育所



松前ひまわり保育所



白鶴保育所

入園・入学
おめでとう



認定こども園まさき幼稚園

交通安全への決意新たに
交通安全指導委員委嘱式

4月3日、「松前町交通安全指導員委嘱式」が行われ、23人の指導員が委嘱されました。
任期は令和10年3月31日までで、指導員を代表して、松前支部長仲島政夫さん（写真左）、北伊予支部長弓立俊正さん（写真中）と岡田支部長藤波武男さん（写真右）に、田中町長から委嘱状が渡されました。
指導員は、登下校時の街頭指導や4月1日から始まった自転車への「青切符による取り締まり」の注意喚起など、町内の交通安全のために活躍します。



災害時の物資の安定輸送のために
災害発生時における資機材等の供給に関する協定

町と有限会社 Revival KAMI（吉田英弘代表取締役）は4月2日、「大規模災害発生時における資機材等の供給に関する協定」を締結しました。
これは、大規模災害時の道路啓開などの作業のために、再生砕石とその運搬に必要な人員・車両の供給を受け、迅速で効率的な災害復旧の実施を目的としています。
吉田代表取締役は「自社のノウハウを活かし、最大限尽力していきたい」と話していました。



春の風を感じて
あなたを運ぶまさき色の風サイクルツアー

3月28日、まさきーいといこ見つけ隊主催のサイクルイベント「あなたを運ぶまさき色の風サイクルツアー」が開催され、13人が参加しました。
参加者は北公民館を出発し、重信川沿いの春の風景を楽しみながら、赤坂泉などを巡るコースを自転車で行く。その後中川原にある工房で額縁づくり体験を行い、オリジナルの作品を完成させました。春を感じる穏やかな空気の中、参加者は爽やかな気持ちでサイクリングを楽しみました。



「無我夢中でした」
伊予消防等事務組合消防協力者表彰

3月27日、伊予消防署で「伊予消防等事務組合消防協力者表彰式」が行われ、町から4人が表彰されました。（左から2人目より）石田志津さん、児玉猛さん、森田雄二さんは、松前公園でテニス中に突然倒れた男性に、即座に連携して胸骨圧迫、119番通報、AEDによる除細動を実施しました。迅速な対応により男性は自己心拍が再開し、一命を取り留めました。
武田亜希さんは、近隣住宅の物置の出火による通報依頼を発見者の男性から受け119番通報をしました。消防到着までの間、当該住宅の庭の水道ホースで男性と放水を続け、延焼を防ぎました。



チームワークあふれるまちづくりへ
チームワークシティまさきプロジェクト始動

町とサイボウズ株式会社（青野慶久代表取締役社長）は4月10日、「連携協定」を締結しました。
これにより、サイボウズ株式会社の業務アプリ「kinton（キントーン）」を活用したDXに取り組む共同実証実験「チームワークシティまさきプロジェクト」が開始しました。
これは、庁内の業務改善などを進めるとともに、町を起点として、教育施設、地場企業、地域イベント実行者などあらゆる関係者との連携を広げ、最終的には町民へと広げることで、地域課題の解決につなげていく取り組みです。



多方面から地域活性化を
包括連携協定

町とネットヨタ瀬戸内株式会社（平松龍一代表取締役）は4月6日、「包括連携協定」を締結しました。
これは、両者が相互に連携し、町の活性化・住民サービスの向上を図ることを目的としています。今後は、防災、交通、移住、産業振興、教育など多方面で連携していく予定です。
平松代表取締役は、「松前町の活性化や住民サービスの向上を目指して、皆さんの役に立っていききたい」と話していました。



初めてのアーバンスポーツにわくわく
アーバンスポーツ体験会 with マルシェ

3月29日、松前町国体記念ホッケー公園内駐車場で「アーバンスポーツ体験会 with マルシェ」が開催され、ストリートバスケットとBMXの体験会が行われました。
ストリートバスケットコーナーでは、国内最高峰・最大規模のストリートバスケットリーグで活躍する選手による試合の後、選手から直接教わることでできる体験会を実施しました。BMXコーナーでは、体験会を行った後、県外で活躍する選手やプロによるパフォーマンスが披露され、参加者はそれぞれ楽しんでいました。



安心・安全でおいしい水を届けるために
松前浄水場落成式

「松前浄水場落成式」は、3月28日、同施設内=恵久美=で行われました。
この施設は、町内で最も給水人口の多い松前・西古泉地区に、1日最大7,210m³の水を供給することが可能です。
また、塩素では消毒できない物質のろ過、大規模地震時の飲料水確保や停電時も配水施設が稼働できる機能を備えています。そのほかにも水災害に対応するため、敷地全体のかさ上げを行っており、安心・安全な水を将来にわたり安定的に供給できる施設となりました。

